

2 学用品

学用品も学習環境の一つです。学校生活では、学習に集中できるもの、操作しやすく一人で扱えるものを持たせてあげることが大切です。

- 全ての学用品や持ち物に、ひらがなではっきり記名してください。
(鉛筆やクレパス 1 本ずつ、下着、ハンカチ、ティッシュ等も)
- 学用品は、飾りやおもちゃ、匂い、キャラクターの絵などが付いていない、シンプルで長く使える丈夫なものを選んでください。

(1) 教科書・・・無償給与(入学式当日にお渡しします。)

(2) 学校で一括購入するもの・・・入学後に、口座振替で集金します。

- ・ノート類(こくご、さんすう、連絡帳、自由帳)
- ・クレパス、プラスチック色鉛筆(クーピー)、名前ペン、ねんど、のり、
探検ボード、連絡袋、赤青鉛筆
- ・工具箱(机の中に入れて使います。)
- ・黄色い帽子

(3) 区からの支給・・・防犯ブザー(6年間使用します。)

(4) 家庭で用意するもの(P5、6の写真参照)

全てのものは指定ではありません。資料に準じたものを準備してください。

①筆箱・・・レザー・ビニールで、箱型。できるだけ無地のシンプルなもの。

缶や布製(チャック付き)は使いません。

②鉛筆・・・2Bを4～5本。転がらないもの。毎日削ってくる。

鉛筆キャップは使いません。

③消しゴム・・・1個。消しやすいシンプルなもの。白色

④定規・・・15cm程度の筆箱に入るもの。シンプルなもの。

折りたたみ式は使いません。

⑤はさみ・・・先の丸いもの。ケース(サック)付きのもの。

⑥下敷き・・・無地のもの。

⑦上履き・・・(名前を書く部分が)白色で、甲の部分に三角ゴムの入ったものが望ましい。

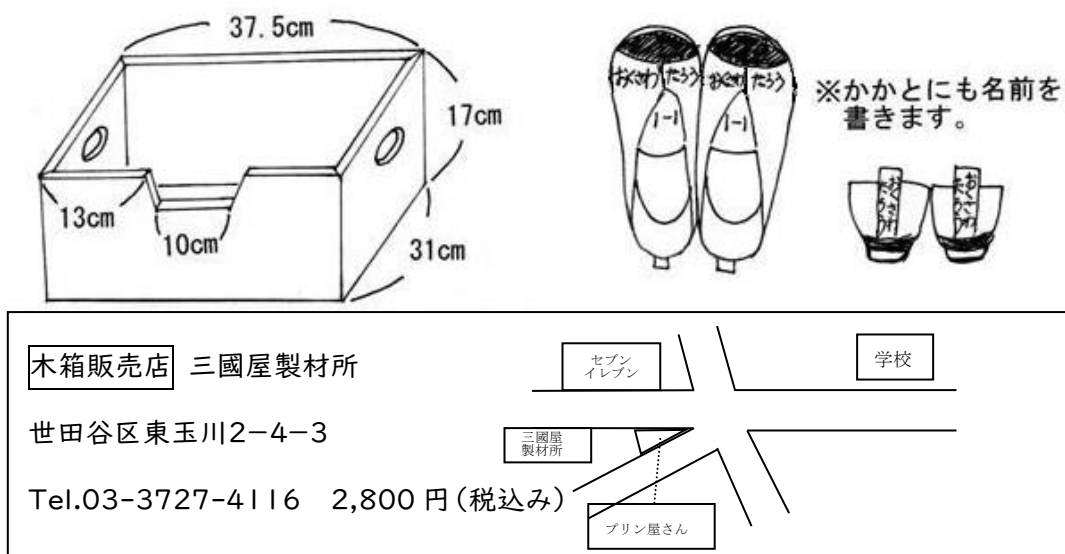
かかとの部分と甲の部分の2ヶ所に名前を記入する。下図参照。

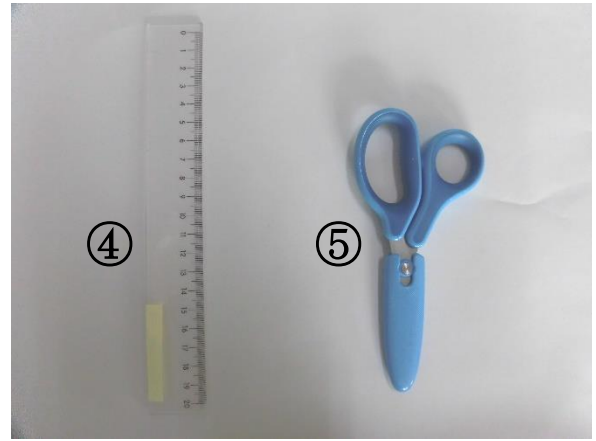
- ⑧上履き袋・・・大きめが望ましい。持ち手が柔らかいものがフックにかけやすい。
- ⑨体育着・・・白の半袖、紺の短パン<ハーフパンツ>、赤白帽子（つば有、無しどちらでも可）
- ⑩体育着袋・・・脱いだ服も全て入れられる大きさのもの。
- ⑪ランチョンマット・・・机の大きさ程度（約40cm×60cm）
- ⑫ランチョンマット袋・・・巾着など、机の横にかけられるもの。
- ⑬エプロン、三角巾、マスク・・・給食当番用。三角巾はゴム入りや被るだけのタイプ等、一人で着脱できるもの。袋にまとめて入れる。
- ⑭手さげ・・・週初め、週終わりに、体育着、上履きなどをまとめて入れる。横向きにA4ファイルが入る大きさ。（両手がふさがらないようにして登校するため。）
- ⑮水筒・・・肩掛けができるもの。持ち手付きのカバーがついているなど、机の横にかけられるものが望ましい。
- ⑯ハンカチ、ティッシュ、マスク・・・予備をランドセルに入れておく。
- ⑰防災ヘルメット（防災頭巾）・・・ヘルメットや防災頭巾は折りたたみ式のもの。自分で簡単に扱えるもの。
- ⑱防災ヘルメット（防災頭巾）カバー・・・椅子の背もたれに付けられるもの。
- ⑲木箱・・・ロッカーに入れ、引き出しのようにして使用する。手作りでもよい。前面に名前やマークを付ける。横には飾りを付けない。

※服装は自由。動きやすく、着脱しやすいもの。

※靴は運動に適したもの。

（紐靴は履き替えに時間がかかるため、避けた方が望ましい。）







⑪



⑫

34～35cm程度

←ヘルメットがはみ出さずに入るもの。

42～45cm程度



⑬



3 入学までに身に付けておくこと

(1) 生活面

挨拶・・・「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」などの挨拶をする。

返事・・・名前を呼ばれたら、「はい」とはっきり返事をする。「はい」「いいえ」で答える。

持ち物・・・自分のものと他人のものとの区別ができ、物を大切に扱う。

学用品や身の回りの物を、自分で片付け、整頓する。靴をそろえる。

傘の開閉(巻いて留める)、自分でレインコートを片付ける。

着替え・・・自分で衣服の着脱、衣服を畳んで袋へしまう、ボタンの掛け外し、ひもを結ぶ等をする。座らないで、靴を履き替える。

用便・・・登校前に済ませる習慣を付ける。洋式・和式どちらでも一人で用をたせるようにする。

食事・・・しゃべらずに集中して20分ぐらいで食べ終わる。食事のマナーを守る。朝食を必ずとる。箸を正しく持ったり使ったりする。自分で食器を運ぶ。苦手なものも、一口は食べるようにすすめ、偏食をなくしていく。

睡眠・・・早寝、早起きの習慣を身に付ける。10時間ぐらいの睡眠が望ましい。

手洗い・・・食事の前後、用便後等に、石鹸で手を洗い、ハンカチで拭く習慣をつける。

友達・・・仲良く遊ぶ。順番を守る。「〇〇さん」と呼ぶ。

その他・・・自分で洗顔、歯磨き、鼻かみ、うがいをする。雑巾をしばる。

(2) 学習面

名前・・・自分の氏名をひらがなで読み書きする。

話す・・・思ったことや考えたこと、困ったことなどを友達や先生に話す。相手に聞こえる声で話をする。丁寧な言葉づかいに慣れる。

聞く・・・話す人の方を見て、最後まで聞く。

着席・・・手いたずらをしないで、ひざに手を置いて座る。

(3) 交通安全面

・交通のきまりを身に付ける。信号をよく見て、横断歩道を渡る。広がらずに道の端を歩く。

・遊ばずに、決められた通学路を通して真っすぐに登下校する。

・一人でも登校できるように、通学路を覚える。

※通学路を一緒に歩いて、危険な場所を確認し、お子さんと一緒に話し合っておいてください。

4 入学後、知っておいてほしいこと

(1) 学校からの連絡

- ・お便り、連絡帳、情報配信サービス「すぐーる」を必ず確認してください。

※「すぐーる」については別紙1参照

(2) 持ち物

- ・忘れ物はないか、学習用具は学習に適した状態になっているか等、毎日一緒に確かめてください。

(3) 欠席・遅刻・早退

- ・前もって分かっている場合は、連絡帳で知らせてください。また、当日に「すぐーる」でもご連絡ください。
- ・当日の欠席・遅刻は、原則「すぐーる」で8時15分までに連絡をしてください。やむを得ない場合は電話で連絡をしてください。

※学校の電話は、午前8時まで音声案内になっています。(別紙2参照)

- ・早退する場合は、保護者が教室(または保健室)まで迎えに来てください。児童だけで下校することはできません。
- ・遅刻する場合は、保護者が教室まで付き添い、担任に引き渡してください。

(4) 登校

- ・各自、通学路を通して登校します。

(5) 下校

- ・学校から自宅(学童)に通学路を通して帰ることを原則とします。学校から直接自宅以外の場所へ行く場合は連絡帳で担任に伝え、保護者の責任の下、帰らせてください。
- ・ゴールデンウィークあたりまで、PTAの担当の方がコースに付き添い、集団で下校します。

(6) 忘れ物

- ・学校に取りに来る時は、必ず保護者と一緒に受付(主事室)で用件を伝え、職員室の職員に声をかけ、一緒に教室まで付き添ってください。

(7) 体育着等の持ち帰り

- ・持ち帰ったら、洗って持たせてください。

○ランチョンマット・・・毎日 ○上履き、体育着・・・週末

○エプロン・三角巾・マスク・・・給食当番をした週末

(8) 保護者の来校

- ・許可された方や特別な行事等で、駐輪場が用意されたとき以外、自転車での来校は、ご遠慮ください。
- ・配布された入校証を着用してください。